



2025年たいへんお世話になりました



今年も残すところわずかとなりました。保護者・地域の皆様には、
日頃より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。
生徒たちはこの一年、多くの学びと経験を通して着実に成長してきました。年末年始
は心身を休め、次の目標に向かう力を蓄える時間としてほしいと思います。
来年も、安心で充実した学校生活の実現に向け、教職員一同努めてまいります。皆様、
どうぞ良いお年をお迎えください。

車椅子・アイマスク体験（1学年）12月10日（水）

1年生を対象に車椅子・アイマスク体験を行いました。実際に車椅子を操作したり、アイマスクをつけて歩行したりする中で、障害のある方たちの日常の中にある不便さや支援の大切さを実感していました。



国際理解講演会（全学年）12月11日（木）

国際理解教育の一環として「国際理解講演会」を開催しました。本校の卒業生であり、現在は俳優・演出家として活躍している橋本昭博さんを講師としてお迎えしました。橋本さんの講義は、生徒との対話形式で進められ、終始なごやかな雰囲気の中で行われました。俳優としての活動や演出家として多文化環境で作品づくりに携わる際の経験を、ユーモアを交えながら語ってくださいり、自然と笑顔が生まれていました。海外での創作現場で起きたエピソードや、異なる価値観を理解しながら表現をつくり上げる面白さについての話は、特に印象深いものでした。



がん教育講演会（2学年）

12月15日（月）

日製ひたちなか総合病院 三橋 紀夫 医師を講師にお招きし、がんについての講話を聞いていただきました。がんについて正しく理解すると共に、健康と命の大切さについて考えることができました。



国際理解講演会（3学年）

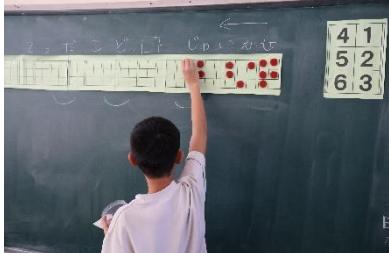
12月15日（月）

異文化理解を深め、国際的な視野と多様性を尊重する態度を育てることをねらいとして、本校に勤務するAETアシュリー先生を講師に、生活や文化の違いについてお話をいただきました。



手話・点字体験（1学年） 12月16日（火）

1年生が点字・手話体験を行いました。点字を実際に打ったり、自己紹介や挨拶など、基本的な手話表現を学んだりする中で、コミュニケーションの大切さや多様な伝え方があることに気付くことができました。



租税教室（3学年） 12月18日（木）

税金の役割や私たちの生活との関わりについて、ひたちなか市税務事務所の方から説明していただきました。

税金がどのように集められ、教育・福祉・公共施設などにどのように使われているのかを具体的な事例を通して学びました。また、もし税金がなかったら社会はどうなるのかを考える活動も行い、身近な問題として税について考えることができました。

なぎなた体験学習（1・2学年）

12月19日（金）

1・2年生を対象になぎなた体験を行いました。なぎなたの歴史や礼法についての説明を受けた後、基本的な構えや動作を実際に体験しました。初めてなぎなたに触れる生徒も多く、最初は戸惑いながらも、次第に正しい姿勢や動きを意識しながら取り組む姿が見されました。活動を通して、日本の伝統武道に親しむとともに、礼儀や集中力の大切さを学ぶ貴重な機会となりました。次回は1月9日（金）に実施します。



「社会人の話を聞く会」（全学年）

12月22日（月）

プロゴルファー 小滝 水音さん

本校卒業生で、プロゴルファーとして活躍されている小滝 水音さんを講師としてお迎えしました。小滝さんは、プロの世界で培われた経験をもとに、目標に向かって努力することの大切さや、困難を乗り越える心の持ち方について、実演を交えながら分かりやすく語ってくださいました。華やかなプロの世界の裏側にある地道な練習や、一打の重みに向き合う精神力についてのお話は、生徒たちにとって非常に新鮮で、驚きとともに深い感銘を与えていました。

